

令和 5 年度

事業者番号	2074	事業所番号	207400
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	朝霞市教育委員会（朝霞市役所内）	前年度における事業所数	38
代表事業所所在地	市区町村	朝霞市	
	字・地番	本町1丁目1番1号	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名（中分類）	98 地方公務		
分類番号（中分類）	98		
事業活動の概要	事業内容：朝霞市における地方公務 職員数：115人（令和5年4月1日現在）		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間		2	年度	～	6	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準となる排出量	4,427	t-CO ₂	基準となる原単位	t-CO ₂ /㎡
	平成25年度の総排出量（4,427 t-CO ₂ ）を基準として、平成27年度から令和3年度までの7年間で、計7%（年平均1%）削減する。 平成25年度の総排出量（4,427 t-CO ₂ ）を基準として、令和4年度から令和12年度までの9年間で、計51%以上削減する。					
		その他ガス				

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間			年度	～		年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準となる排出量		t-CO ₂	基準となる原単位	
		その他ガス				

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	朝霞市教育委員会（朝霞市役所内）	朝霞市本町1丁目1番1号
2	別紙参照	
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計 画 期 間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	2,215	2,272	2,353		

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

		計 画 期 間					
		基準	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂	4,427	4,448	4,513	4,670			
前年度比 (%)		—	1.5	3.5			
基準となる排出量に対する削減率 (%)		-0.5	-1.9	-5.5			
その他ガス	非エネルギー起源CO ₂						
	メタン						
	一酸化二窒素						
	ハイドロフルオロカーボン						
	パーフルオロカーボン						
	六ふっ化いおう						
	三ふっ化窒素						
温室効果ガスの合計			4,448	4,513	4,670		

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO₂）CO₂換算 (t-CO₂/指標)

		計 画 期 間				
		基準	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位		0.0199	0.0202	0.0209		
前年度比 (%)		—	1.5	3.5		
基準となる原単位に対する削減率 (%)						
活動規模の指標	単位	223,150.00	223,150.00	223,150.00		
床面積	m ²					

(4) エネルギー起源CO₂排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	令和2年度において、3つの小学校の体育館に空気調和設備（エアコン）を導入したこと、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、換気を行いながら空気調和設備（エアコン）を使用したこと等により増加した。
令和3年度 (2021年度)	令和3年度において、新たに3つの小・中学校の体育館に空気調和設備（エアコン）を導入したこと、市内全小中学校においてICT教育が本格稼働したこと、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、換気を行いながら空気調和設備（エアコン）を使用したこと等により増加した。
令和4年度 (2022年度)	令和4年度において、新たに2つの中学校の体育館に空気調和設備（エアコン）を導入したこと、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、換気を行いながら空気調和設備（エアコン）を使用したこと、ワクチン接種会場として開放中止時期のあった総合体育館を通常開放したこと等により増加した。
令和5年度 (2023年度)	
令和6年度 (2024年度)	

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区分 番号	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	エネルギー使用量の把握・公表 <第3計画期間も継続>	R1以前	R1以前	
2	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	夏季における28度設定、冬季における20度設定<第3計画期間も継続>	R1以前	R1以前	
3	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	昼休憩時における事務スペースの消灯 <第3計画期間も継続>	R1以前	R1以前	
4	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	職員の3フロア以内の昇降におけるエレベーターの不使用、市役所庁舎内の夏季におけるエレベーター3基中1基の使用停止	R1以前	R1以前	
5	160100	昇降機、建物	16_昇降機の運転管理	各施設で蛍光灯等の交換のタイミングでLEDへ転換	R1以前	R1以前	
6	170300	負荷平準化	17_新エネルギー	新規施設設置における新エネルギーシステムの積極的な導入(平成24年度までに給食センター1箇所、野球場1箇所、小学校2校、中学校1校に太陽光発電システムを設	R1以前	R1以前	
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

（※希望者のみ記載）

自由記述欄

